

R6モモの開花予想(R6/3/26現在)

表 発育速度モデルによるモモ「白鳳」の開花予想

今後の気温推移	予想開花始め	昨年差** (日)	平年差** (日)
平年並	4月2日	10日遅い	2日遅い
平年より1.9℃高い*	3月31日	8日遅い	平年と同じ

予想地点は山梨市江曾原（標高440m）、品種は「白鳳」

* モデル予測値：気象庁HPにおける確率予測資料（2週間予報、甲府、3/25）より

昨年の開花始め 3/24、平年の開花始め 4/1（平成13年～令和5年の平均）

** 本年は閏年

○ 留意点

今後の気温推移により、予測日は変化します。

3月末まで毎週1回予想を更新し、果樹試験場HPに掲載する予定です。

(http://www.pref.yamanashi.jp/kajushiken/103_001.html)

○ 次回発表予定

今回が最終予想となります。



HPはコチラ

○ 気象庁 3月21日発表の1か月予報（3/23～4/22）より抜粋

向こう1か月の平均気温は、高い確率70%です。

○ 予想方法について

モモの生育と気温の相関が高いことを利用して、気温から開花日を推定しています。気温と発育量の関係を示す発育速度モデル（杉浦ら 2010）を基に、これまでの気温推移から現在までの発育量を求め、その後は気温が平年値で推移した場合の開花日を予想しています。

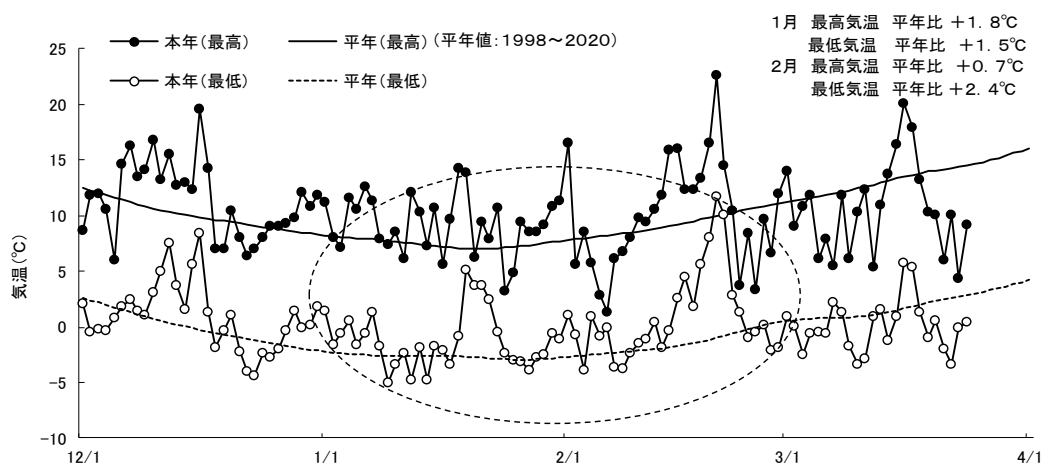


図 これまでの気象の推移（令和5年12月～令和6年3月）

山梨県果樹試験場（山梨市江曾原、標高440m）